

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	有形文化財の保護・保全事業			コード	112101	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課(美術考古館)	作成者	高木 昭彦
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政策	文化・スポーツの振興	施策	文化財の保護・活用	
		予算科目	有形文化財保護・保全事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 (簡潔に)	岡谷市文化財保護審議会の開催、収集している文化財資料の保存・管理		
目的	対象者	市民	
	意図	有形文化財の保護・保全	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>平成29年4月24日文化財保護審議会を開催し、11月9日伊那市での文化財保護研修会に審議委員と文化財担当職員が参加した。</p> <p>生涯学習課分室の施設維持や公用車両の管理を行った。また、台風により被害を受けた屋根の緊急修繕工事を実施した。</p> <p>分室で保管している埋蔵文化財などの保存・管理に努めた。</p>		
前年度の課題への対応	教育委員会分室のあり方については、公共施設等総合管理計画を踏まえ検討を行った。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	5,196,347	5,846,102	6,223,418	6,073,000	
経常経費	5,196,347	5,846,102	6,075,458	6,073,000	
臨時的経費	0	0	147,960	0	
* 臨時的経費の説明	分室屋根修繕工事				
② 人件費	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	
正規職員の人数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	
③ 合計コスト (①+②)	6,796,347	7,446,102	7,823,418	7,673,000	
前年度比		109.6%	105.1%	98.1%	
財源	6,688,207	7,338,702	7,725,398	6,853,000	
一般財源					
内訳	108,140	107,400	98,020	820,000	
* 特定財源の説明	遺跡発掘調査報告書等売却代				
④ コストに関する補足説明	施設の土地賃借料と公用車両の維持管理が主なもの				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
長野県文化財保護協会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	2,000	2,000	2,000	2,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	2,000	2,000	2,000	2,000
	割合	0.04%	0.03%	0.03%	0.03%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 分室のあり方については、土地借上料の負担が大きく、また施設の老朽化も激しいことから、引き続き移転等を検討課題とする。
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 分室については、公共施設等総合管理計画などに関連して適地を検討する。
改善方法	
改善開始時期	平成30年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	A
----------	--------	--	---